

# ゆりぐみ通信

2023年11月 第4号

運動会が終わり、子どもたちの顔つきもまた少しお兄さん・おねえさんになつたような気がします。空気が乾燥してくるこの時期。インフルエンザ等の感染症対策にも気を配りながら、今後も様々な活動を通して子どもたちの成長を見守っていききたいと思います。

## 頑張ったね★運動会!

保育園最後の運動会。パラバルーンに棒体操、鼓笛隊とたくさんのごことに挑戦しました。ゆりぐみの練習を見た他クラスのお友だちが「ゆりさんのタイコ上手だね」「ゆりさんのやつ(パラバルーン)僕もやってみたい!」と話してくれたことが嬉しく、子どもたちに伝えました。そこからの合言葉は「憧れのゆりぐみさんになれるのは誰かな?!」でした。棒体操は子どもたちがちょっぴり苦手なメリハリのある揃った動きがポイント。気持ちも動きも揃わずに苦戦していましたが「憧れのゆりぐみさん」の一言に、意識が変わっていった子どもが多かったように思います。受け身だった練習も、自分たちでカウントを取ったり、かっこいいポイントを互いに声を掛け合ったりする姿も見られ、頑張っている姿に嬉しくなりました。鼓笛隊では壁にぶつかり涙を見せる子もいましたが、諦めたり投げ出したりすることなく取り組むことができました。苦手な事、難しい事にも挑戦した運動会。本番での姿はとても感動的でしたね!



## おおきなお芋がとれました!



運動会が終わったら、芋掘りに行くよ!と伝えると楽しみにしている様子の子もたち。お部屋においてある絵本でサツマイモを見つけると「今度行くんだよね!」と心待ちにしていました。「長靴あったかな?」と心配したり、「服はこういう服で行くんだよ!」と自らお家の方に話したりする姿にとても楽しみにしている様子が伺えました。

畑に着いて、サツマイモを見つけると「お芋あった!」と大喜び。夢中になって掘り、「先生、みてー!大きいの穫れたー!!」ととってもいい表情を見せてくれました。大きなお芋が多く、一人ではなかなか掘れないことも。「手伝ってー!」「任せてっ!!」と子ども同士で協力する姿や、大人に「スコップでちょっとだけ掘って!」とお願いしたりと自分たちで考えて行動する姿に成長を感じるとともに、顔やジャージの汚れも気にならないくらい夢中になっている姿に嬉しくなりました!



## お手伝いは任せてね★

「お当番さん、おねがい!」と様々な場面でお手伝いを任せることが増えました。そのお手伝いの一つに、おやつ後のお掃除が加わりました。小さめのほうきを使用してごみを集めるのですが、とても楽しんでいるようです!最初はほうきを持つことが楽しいといった感じだけでしたが、最近はおみをきちんと集められるようになってきています!先生たちはとても助かっています!

いつもありがとう★

